

令和7年度 シラバス

教科名	総合	科目名	産業社会と人間（１年次）		単位数	2
授業形態	講義、講演、体験学習					
選んでほしい生徒	1年次生全員					
科目の目標	体験的な学習を通して、興味・関心を深めるとともに視野を広げる。将来の職業生活や社会生活を想定し、それに必要な資質・能力を理解する。自分自身をよく知り、自己の在り方生き方について思考する。					
身に付けてほしい学力	将来を見据えた体験活動等を通して、課題を発見し協働的に解決しようとする力を身に付ける。					
学習計画	単元・教材			学習のあらまし		
	【1学期】 オリエンテーション 地域に生きる人々に学ぶ 科目選択			・社会人の講話などを通して、自己を見つめ、将来の職業への適性について考える。		
	【2学期】 企業・大学等訪問 企業・大学等訪問の発表会 科目選択			・企業・大学等訪問を通して、産業の発展と社会の変化について学習する。 ・科目選択を行う中で、将来の具体像をイメージさせる。		
	【3学期】 私のライフプラン 先輩に学ぶ			・先輩による講話を聴いたり、「私のライフプラン」作成を通して、将来像を明確にする。		
評価の観点・ 評価方法	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
	・講話・訪問等を通して、社会人になるために必要な資質・能力を理解している。 ・体験活動を通して得た情報や考えを伝える技能を身に付けている。		・自分の進路実現に向けて取り組むべき課題や、自己の在り方生き方について思考を深め、表現している。		・自分の進路実現に向けた活動に主体的に取り組もうとしている。 ・地域の課題に気づき、協働的に解決しようとしている。	
	上記の観点を踏まえ、出席状況、実習、提出物、課題、授業態度等を総合的に判断して評価する。					
学習の アドバイス	1 自分自身を見つめる時間にしよう。 2 体験的な学習を積極的に協働的に行おう。 3 将来の職業等を考えて、進路（科目選択）につなげよう。					
教材費	企業・大学等訪問時の交通費					
その他	総合学科の原則履修科目					

令和7年度 シラバス

教科名	総合的な探究の時間	科目名	総合学習（2年次）【1単位】
授業形態	講義、講演形式＋体験学習		
選んでほしい生徒	2年次生全員		
科目の目標	1 自己の在り方生き方についての認識を深め、進路実現に向けて意識を高める。 2 地域理解を深め、豊かな社会を築くために積極的に寄与する意欲や態度を身に付ける。 3 自らの課題を見つけ、自ら考え、よりよく問題を解決する力を身に付ける。		
身に付けてほしい学力	・社会の中で生きて働く知識・技能 ・未知の状況において活用できる思考力・判断力・表現力 ・自分自身及び他者や社会に関わる視点		
学習計画	単元・教材		学習のあらまし
	【1学期】 総合学習ガイダンス・進路探究 出張授業・科目選択について 地域を知る 【2学期】 インタビューシップ インタビューシップ発表会 科目選択説明 【3学期】 プレ総合研究 先輩に学ぶ		全体を通して、「進路探究」「地域理解」がテーマになります。 内容は進路探究、科目選択、「総合研究」テーマ設定、プレ総合研究などを行います。 最も大きな取組は9月に行う3日間のインタビューシップです。事前・事後指導も行われます。
評価の観点・評価方法	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	・学習が生活とつながり、自律的に進めることができる。探究の意義や価値を理解している。	・課題の設定ができる。 ・情報の収集ができる。 ・整理・分析ができる。 ・まとめ・表現ができる。	・粘り強く学習の調整を行い、自他を尊重し、自ら取り組んだり力を合わせたりして、未来に向かって継続的に社会に関わろうとする。
	上記の観点を踏まえ、所見等を記述する。		
学習のアドバイス	1 自分自身を見つめる時間にしよう。 2 体験的な学習を積極的に行おう。 3 将来の職業等を考えて、進路(科目選択)につなげよう。		
教材費	インターンシップ・ボランティア保険(250円)		
その他	特になし		

令和7年度 シラバス

教科名	総合研究	科目名	総合研究（3年次）【2単位】	
授業形態	個別またはグループによる研究活動			
選んでほしい生徒	3年次生全員			
科目の目標	1 自己の将来の進路選択を含め、人間としての在り方、生き方について考える。 2 一人一人が生活を見つめ、課題を設定し、自発的、創造的な学習態度の育成と問題解決能力の伸長を図る。 3 課題解決学習を通して、専門的な知識や技術の深化、総合化を図るとともに情報活用力や表現力を身に付ける。			
身に付けてほしい学力	1 自ら課題を定め、調査・実験・研究を通して、課題に対する問題を解決する能力 2 研究成果・作品発表を通して身に付ける表現力			
学習計画	単元・教材		学習のあらまし	
	【1学期】 テーマの設定 研究方法の確立 資料の収集 講座別中間報告会 【2学期】 追加資料の収集 資料の分析 考察・結論 講座別発表会 全体発表会 【3学期】 最終報告書の作成・提出		講座担当者のアドバイスのもと、各自が研究テーマを設定し、研究計画を立て、インターネットや書籍、実地調査、実験等を行い、必要な資料を収集する。1学期末に各講座で中間報告会を行う。 収集した資料を分析し、考察を行い、研究をまとめる。2学期中盤に講座別発表会を行い、2学期末に行われる全体発表会の代表者を決定する。 発表資料を校内展示したり、代表者が全体発表会で発表したりして研究内容を共有する。 各自レポート用紙10枚程度の最終報告書を仕上げ、講座担当者に提出する。	
	評価の観点・評価方法	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・研究テーマに関する基礎的・基本的な知識を身に付け、主体的な学習活動を継続的に発展させることができる。		・自主的に研究テーマについて考え、その成果を的確に表現できる。	・研究テーマに関心を持ち、意欲的に取り組むとともに、実践的な態度を身に付けている。	
	上記の観点を踏まえ、所見等を記述する。			
学習のアドバイス	この科目は、総合学科の最も特色ある科目で、1年次の「産業社会と人間」、2年次の「総合学習」を受けて、自ら課題を設定し、研究計画を立て、資料を収集・分析し、その成果を報告書や作品として仕上げ、発表する。生徒主導型の授業で、3年間の集大成ともいえる科目である。			
教材費	講座によって異なります。担当の教員に確認すること。			
その他	特になし			